

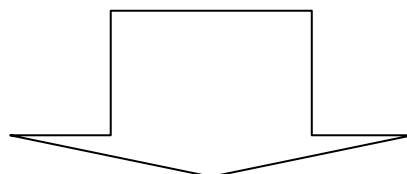
平成 23 年 12 月 9 日
総務省統計局

第 31 回人口・社会統計部会において出された意見等に対する回答

- ◆ 「F 東日本大震災（原子力発電所事故を含む）の仕事への影響」（就業構造基本調査）
・本調査事項が東北3県だけを対象としているものと誤解されないようにすることが重要であり、報告者全員が記入する事項であることをより明確に示すための工夫が必要。

【現行案】

F 東日本大震災（原子力発電所事故を含む）の仕事への影響（全員が記入してください）					
F1 勤め先等が震災の直接の被害を受けたことにより 当時のおもな仕事に影響がありましたか ・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください	直接の被害による仕事への影響はなかった	直接の被害による仕事への影響があった			当時 仕事についていなかった
	<input type="radio"/>	休職した (休業したを含む)	離職した (事業の廃止を含む)	その他 (離職や休職はしなかった)	



【修正案】「全員が記入してください」の文字を拡大

F 東日本大震災（原子力発電所事故を含む）の仕事への影響（全員が記入してください）					
F1 勤め先等が震災の直接の被害を受けたことにより 当時のおもな仕事に影響がありましたか ・回答肢については『調査票の記入のしかた』を参考にしてください	直接の被害による仕事への影響はなかった	直接の被害による仕事への影響があった			当時 仕事についていなかった
	<input type="radio"/>	休職した (休業したを含む)	離職した (事業の廃止を含む)	その他 (離職や休職はしなかった)	

◆ 「B3 どのような種類の仕事につきたいのですか」(就業構造基本調査)

- ・本調査事項は、就きたい職種や職業の選択肢を選ぶ設問と思われるが、設問文において、このことが明確になるようにすることが必要。
- ・選択肢の並び(順番)について、整理する。

・設問文について

「どのような種類の仕事(職種)につきたいのですか」とする。

・選択肢の並び(順番)について

案① 現行案

	総数	農林漁業職	製造 ・生産工程職	建設 ・採掘職	輸送 ・機械運転職	営業 ・販売職	サービス職業	専門的 ・技術的職業	管理的職業	事務職	その他(保安職など)	仕事の種類にこだわっていない
--	----	--------------	--------------	------------	--------------	------------	--------	---------------	-------	-----	------------	----------------

- 現業的な職業から事務的な職業へといった配列により、類似する職業がまとまる。
- × 時系列に何らかの影響が出る可能性がある。

案② 「農林漁業職」を後方に配置

	総数	製造 ・生産工程職	建設 ・採掘職	輸送 ・機械運転職	営業 ・販売職	サービス職業	専門的 ・技術的職業	管理的職業	事務職	農林漁業職	その他(保安職など)	仕事の種類にこだわっていない
--	----	--------------	------------	--------------	------------	--------	---------------	-------	-----	--------------	------------	----------------

- 「その他(保安職など)」から分割した項目であるため、時系列的な影響が最も少ない。
- × 現業的な職業から事務的な職業へといった配置が崩れる。

案③ 分布の多い順に配列

	総数	専門的 ・技術的職業	事務職	サービス職業	製造 ・生産工程職	営業 ・販売職	建設 ・採掘職	管理的職業	輸送 ・機械運転職	農林漁業職	その他(保安職など)	仕事の種類にこだわっていない
--	----	---------------	-----	--------	--------------	------------	------------	-------	--------------	--------------	------------	----------------

19年調査
構成比

14.7% 14.7% 14.4% 5.7% 4.6% 2.2% 1.4% 1.3% 3.6% 36.4%

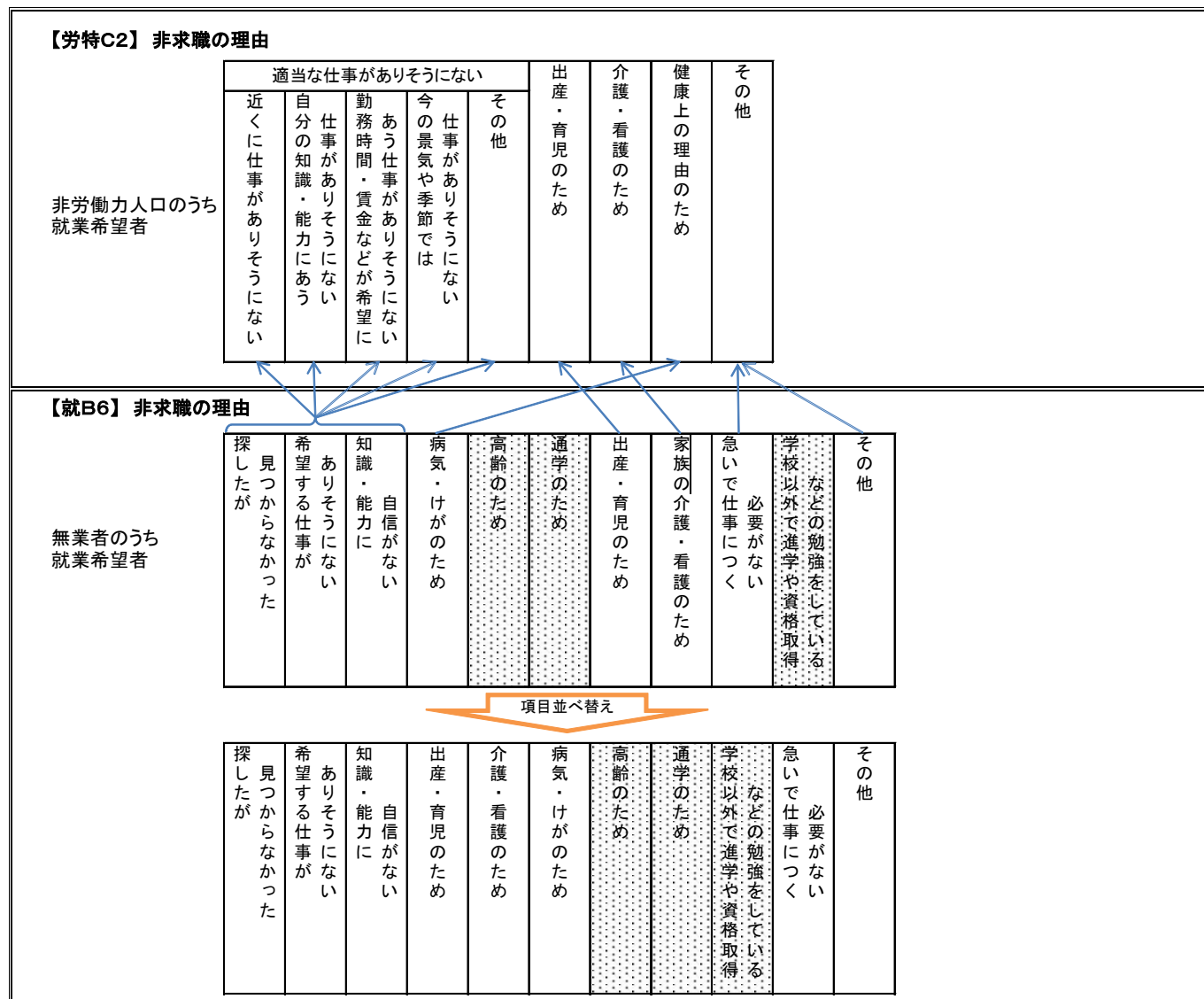
- 回答割合の多いものから並ぶため、回答しやすい。
- × 配列が大きく変わるため、時系列に大きな影響が出る可能性がある。
- × 順序は、実施年によって変化する可能性がある。
- × 他の質問では、選択肢の配置を分布の多い順にしている訳ではない。

◆労働力調査及び就業構造基本調査の調査票の選択肢の並びの関係

・労働力調査及び就業構造基本調査において、類似する調査事項のそれぞれの選択肢の並び（順番）について、以下の3点について整理する。

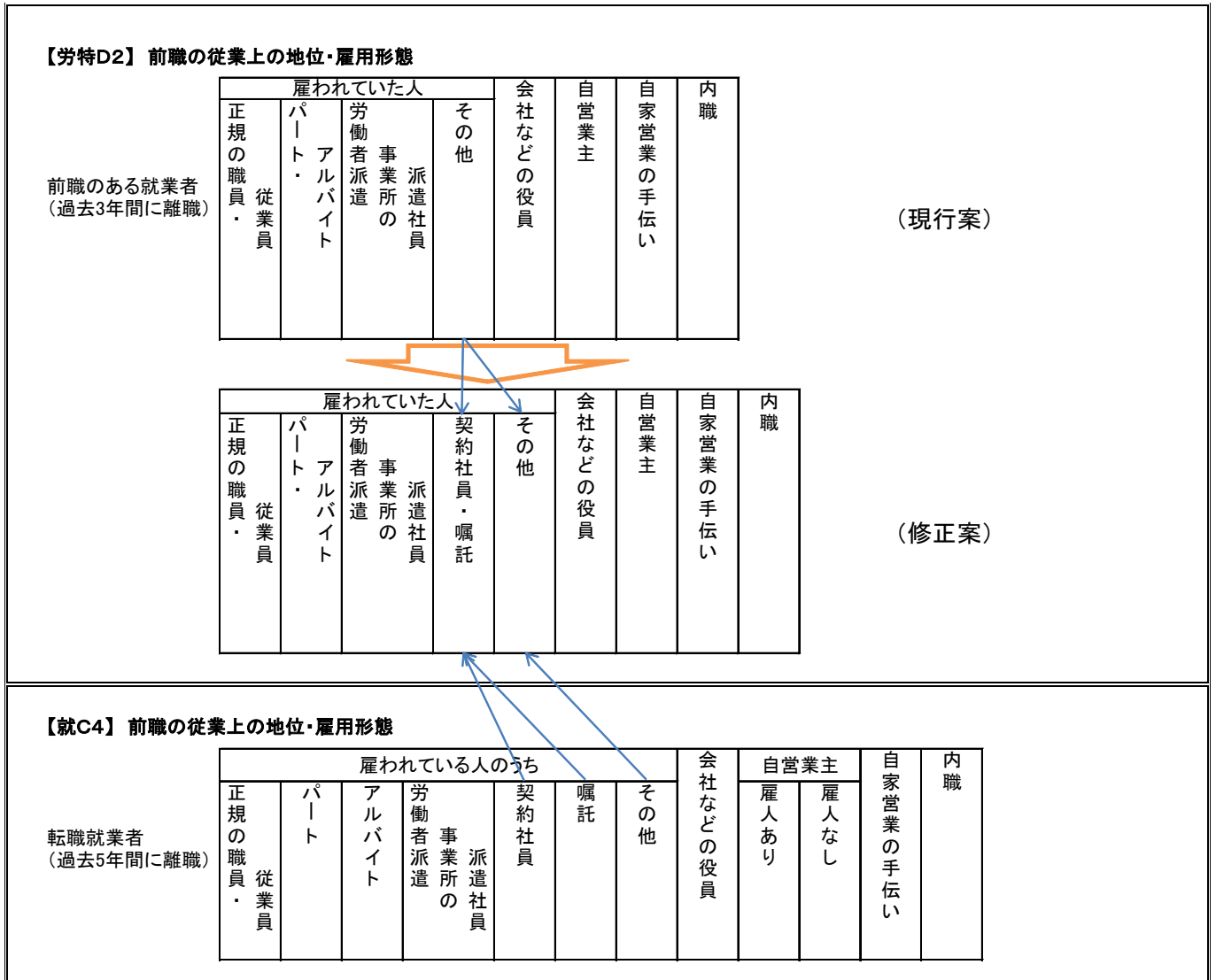
- ① 「C2 仕事をしたいと思っていながら 現在仕事を探していないのは どうしてですか」(労働力調査特定調査票) 及び「B6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか」(就業構造基本調査)
- ② 「D2 前にしていた仕事は 勤めていたのですか 自分で事業を経営していたのですか」(労働力調査特定調査票) 及び「C4 前の仕事の勤めか自営かの別・勤め先における呼称」(就業構造基本調査)
- ③ 「D6 前にしていた仕事をどうしてやめたのですか」(労働力調査特定調査票) 及び「C3 どうして前の仕事をやめたのですか」(就業構造基本調査)

- ① 「C2 仕事をしたいと思っていながら 現在仕事を探していないのは どうしてですか」(労働力調査特定調査票) 及び「B6 仕事を探したり開業の準備をしていないのはどうしてですか」(就業構造基本調査)



- ・ 労働力調査の方は、経常調査として景気動向との関係を詳しく把握するため、「適当な仕事がありそうにない」のところが細分化されている。また、労働力調査の方は、そもそも非労働力人口に対する質問であるため、「高齢のため」、「通学のため」等は独立した選択肢とはなっていない。
- ・ その他の項目については、労働力調査ではスペースの関係もあり、まとめているところがある。
- ・ 項目の配列等は、一致していない部分があるが、今回、労働力調査に合わせるよう就業構造基本調査の配列の修正等を行う。

② 「D2 前にしていた仕事は 勤めていたのですか 自分で事業を運営していたのですか」(労働力調査特定調査票) 及び「C4 前の仕事の勤めか自営かの別・勤め先における呼称」(就業構造基本調査)



- ・ 労働力調査の方の「その他」を「契約社員・嘱託」と「その他」に分割することとする。
- ・ なお、労働力調査の特定調査票で同じ区分を使用している項目として、「B4 探している仕事の形態」及び「C3 希望している仕事の形態」があるが、これらはD2欄のような実態を把握するための項目ではなく、希望を聞くための項目であり、回答数も少ない(10万人前後)ため、分割はしない。

③ 「D6 前にしていた仕事をどうしてやめたのですか」(労働力調査特定調査票)及び「C3 どうして前の仕事をやめたのですか」(就業構造基本調査)

【労特D6】 前職の離職理由

前職のある就業者 (過去3年間に離職) 及び 完全失業者 (離職)	非自発的理由				自発的理由			
	会社倒産・事業所閉鎖のため	人員整理・勧奨退職のため	事業不振や先行き不安のため	定年又は雇用契約の満了のため	より良い条件の仕事を探すため	結婚・出産・育児のため	介護・看護のため	家事・通学・健康上の理由のため

【就C3】 前職の離職理由

転職就業者 (過去5年間に離職)	人員整理・勧奨退職のため	会社倒産・事業所閉鎖のため	事業不振や先行き不安	一時的にしていた仕事だから	収入が少なかったため	労働条件が悪かったため	自分に向かない仕事だった	家族の転職・転勤又は 事業所移転のため	定年のため	雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚のため	出産・育児のため	家族の介護・看護のため	その他
	非自発的理由に相当								自発的理由に相当						

項目並べ替え

前職のある就業者 (過去3年間に離職) 及び 完全失業者 (離職)	非自発的理由に相当				自発的理由に相当										
	会社倒産・事業所閉鎖のため	人員整理・勧奨退職のため	事業不振や先行き不安のため	定年のため	雇用契約の満了のため	収入が少なかったため	労働条件が悪かったため	結婚のため	出産・育児のため	介護・看護のため	病気・高齢のため	自分に向かない仕事だった	一時的にしていた仕事だから	家族の転職・転勤又は 事業所移転のため	その他

・ 労特D6欄と就C3欄の項目の配列等は、一致していない部分があるため、今回、労働力調査に合わせるよう就業構造基本調査の配列の修正等を行う。